

2018年3月9日より
Web申込受付開始!

平成
30
年度

手紙の書き方 体験授業のご案内

参加いただいている学校が年々増加しています。ぜひ継続してお取り組みください。

高等学校
約1,980校
(約42万人)

平成29年度の授業参加校!!

小学校
約13,260校
(約310万人)

郵便
POST

中学校
約4,500校
(約105万人)

**授業に取り組んで
いただいた
先生の声**

小学校

- 教科書の内容とぴったり合っていて、とても使いやすかったです。教科書には文面の例しかありませんが、子どもたちはこのテキストにたくさん載っている絵入りの作品をお手本にして書いていました。
- 国語の学力調査に手紙の形式に関する設問はかなりの頻度で出題されるので、絶好の機会となりました。今後は総合等で繰り返し手紙を書く機会を持っていきたいです。

中学校

- 社会生活においては、手紙を書く場面に出会うことが考えられ、手紙の書き方を身に付けておく必要性を感じています。実物のはがきを使って授業が実施できることは、大変効果的でした。

高等学校

- 社会に出たときに手紙を書く機会は増えてくると思います。本校は就職希望の生徒が多く、企業宛にお礼状を書く指導を行っているため、生徒の今後のためにも非常に役に立ちました。

平成30年度教材の詳しい内容と授業実施の流れ等は、4月中旬送付予定の「手紙の書き方体験授業」のご案内(趣意書)を併せてご覧ください。

平成30年度「手紙の書き方体験授業」教材のご案内

授業用テキスト/ 教師用指導書

※どの学年のテキストもはがき
作品例を一新しています。
※教師用指導書には、時数別の
授業実施例を掲載しています。

発送開始時期 4月下旬～(予定)



●低学年(1・2年生)用

●中学年(3・4年生)用

●高学年(5・6年生)用

●中学校用

●高等学校用

宛名書き テンプレート

※小学校用

発送開始時期 4月下旬～(予定)



郵便はがき

※小・中・高等学校共通

発送開始時期 (予定)
通常はがき 4月下旬～
かもめ～ 6月中旬～
年賀はがき 11月中旬～



●通常はがき
(通年)



●かもめ～
(夏のおたより
郵便はがき)



●平成31年用
年賀はがき

便箋・封筒

※小学校(中・高学年)用、
中・高等学校用

発送開始時期 4月下旬～(予定)



●封筒(1人1枚) ●便箋(1人2枚)

3月9日(金)から

手紙の書き方体験授業

検索

Webサイトで先行申込受付開始!

★FAX申込書は、小・中・高等学校の各「教材申込フォーム」のページからダウンロードできます★

平成30年度教材の詳しい内容は、
「教材紹介」ページをご覧ください。
(小・中・高等学校の各紹介ページがあります)



平成30年度版 サイトリニューアルオープン!

平成30年度教材のお申込みは、バナーを
クリックして「教材申込フォーム」へ
お進みください。
(小・中・高等学校及び特別支援学校の各申込フォームがあります)



教材・送料とも無料

1 Web申込特典



(1枚に2枚)

小・中・高等学校共通

特大はがきポスター

W56.8cm×H84.1cmの
ビッグはがき! あて名書きの
指導時にご活用ください。

※マーカーは付属していません。

2 継続申込特典

2年以上の継続申込校にプレゼント!



小・中・高等学校共通

書けるクリアファイル

手紙授業に活用できる情報を盛り込んだA4版
オリジナルファイル。鉛筆やペンで書きこめて、
鉛筆なら消すことも可能です。(1枚に3セット)

※各特典のデザインは変更となる可能性があります。



小・中・高等学校共通

ミニスクールポスト

定形郵便として送付可能な封筒と
はがきのサイズや、エメールアドレスに関する
情報等が載っています。(1枚に1個)

※継続特典はお申込校1枚につき1回の進呈となります。

文部科学省実施の全国学力・学習状況調査において、「手紙」に関する問題がよく出題されています。

平成24年度：小学6年生

小学校[国語B] 設問1-3
「手紙の後付けに必要な、
日付、署名、宛て名の
それぞれの位置を
適切に選択する問題」

正答率
23.6%

3
年後

正答率
58.5%

平成27年度：中学3年生

中学校[国語A] 設問9-6
「手紙の後付けの直し方と
その理由として適切な
ものを選択する問題」

平成29年度：小学6年生

小学校[国語A] 設問2-2
「手紙の構成を理解し、
後付けを書く」問題

正答率
41.6%

平成29年度
再び出題!

指導改善のポイント

- 手紙の構成や内容を吟味したり、形式を整えたりすることが、相手に対する感謝の思いや敬意を表すことにつながるということを指導する。
- 手紙を書く学習活動を、国語科のみならず、国語科との関連を図りながら、各教科等に意図的、計画的に設定する。

※文部科学省の報告書より

※国立教育政策研究所 調査結果を踏まえた説明会資料より